

## 商品/サービス紹介：

株式会社バカンは「いま空いているか、1秒でわかる優しい世界をつくる」ことをミッションとして、リアルタイム空席情報配信サービス『VACAN (バカン)』を構築・運営しております。

AIとIoTの力を活用して、リアルタイムの空席・混雑状況を検知し、情報をスマートフォンやデジタルサイネージに配信します。レストランやカフェ、トイレ・授乳室、温泉や大浴場、ホテルの朝食会場、空港の保安検査場、クリニックなど、様々なお店や施設で幅広くご活用いただけます。

## 実績：

- 2016 東京都運営「ASACアクセラレーションプログラム」第2期生選抜
- 2016 東急電鉄「東急アクセラレートプログラム」第2期デモデイ NewWork 賞受賞
- 2017 相鉄×高島屋アクセラレーションプログラム (相鉄グループ、高島屋) 採択
- 2017 JR東日本アクセラレーションプログラム (東日本旅客鉄道) 採択
- 2018 シードラウンド、Scrum Ventures REALITY ACCELERATOR
- 2018 Starburst 第4期デモデイ優勝
- 2019 シリーズA、調達金額：7.9億円 NTT 東日本/清水建設/ティーガイア JR 東日本スタートアップ/Scrum Ventures
- 2019 経済産業省選定「J-Startup企業」に認定
- 2020 EY Innovative Startup 2020EY Innovative Startup 2020受賞

## 成果/利益：

IoTやAIの技術を活用し、リアルタイムの空き状況を利用者にお届けすることができます。レストランはもちろん、予約が難しいカフェやフードコート、トイレ・授乳室、保安検査場など様々な場所で混雑可視化が可能。

実現方法として、(1) AIを用いた画像認識技術やセンサーを用いて完全無人で判断、(2) IoTボタンなどを用いた人の力を活用、(3) タブレットを用いた行列のデジタル化によって行列そのものを抑制するスマート行列管理、のいずれのパターンも選択できます。さらに、導入先自身で、簡単に写真や営業時間等の情報管理ができるため開発・運用コストを極小化できます。

## 希望提携先&モデル：

**協業パートナー:** 清水建設株式会社, 東日本旅客鉄道株式会社 (JR東日本)、東日本電信電話株式会社)、TOTO株式会社等

**ターゲット:** 商業施設、オフィス、百貨店、飲食店、ホテル・旅館等

1. SaaSモデル: VACANの空き状況検知・配信サービスを施設様へ導入
2. 広告モデル: 広告主は広告枠を購入し、トイレの個室に設置されたタブレットに広告を表示

## 商品/サービス略図：

